

こっこめ通信 03 2005

「虫も動き出した」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

日が長くなり、春はすぐそこまでやって来ました。公園の中を歩いていると鳥たちのさえずりがあちらこちらから聞こえてきます。足元をよく見ると小さな草花も咲き始め、虫たちの動きも活発になってきました。

また、年度末は島では異動の季節です。島から旅立って行く人たち、新しく島に赴任してくる人たち、今年はどんな人たちとの出会いがあるでしょうか？

さて、今回は先日行った「巣箱を架けよう」と「最近見かけた「？」なモノ」についてのお話です。

巣箱を架けよう！

2月26日、毎月行っている八文学講座で「巣箱を架けよう」が行われました。植物公園の中にシジュウカラの巣箱を架けて定期的に観察しようという行事です。当日は少し肌寒く、時折晴れ間も見える中、参加者は少なかったですが、無事5個の巣箱かけが完了しました。さて、誰の巣箱に入ってくれるのでしょうか？



巣箱の入口の大きさは利用する鳥によって決まります。今回設置した巣箱はシジュウカラ（写真：右上）用なので入口の大きさは28mmで作りました。

残念ながら巣箱を制作する時間がなかったので、事前に作っておいた巣箱を、参加者が決めた植物公園内の場所に設置しました。

今回の設置の目的は巣箱を利用して身近な鳥を観察することです。参加者はすべて島民の方なので、繁殖などの観察を続けていきたいと思います。



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

最近見かけた「？」なモノ／

冬の島特有の西風の強い日も少なくなり、野外へ出るもの辛くなってきました。

野外へ出ると小さな草花や木々の花も咲き始め、鳥たちのさえずりもよく聞こえてきます。じっくりと観察すると「？」なモノも増えてきました。そこで最近見かけた「？」なモノを紹介します。

写真を見ただけで分かる人はかなりの「？」好きですよ。



黄八丈の染料としても使われる「タブノキ」、葉っぱの裏を見てみると、何やら「？」なモノが付いています。大きさもいろいろ、形は臼（うす）のようです。さてこの「？」なモノは！

名前は「タブノキハウラウスフシ」と言います。タブウスフシタマバエによって形成された臼形の「虫えい」です。臼形の虫えいのひとつひとつに1匹の幼虫が入っています。「タブノキハウラウスフシ」とは中の生きものの名前ではなくこのコブについた名前です。

植物公園の中を歩いているとまたまた「？」なモノを見つけました。「スダジイ」の根元に固まって落ちている「？」なモノは、どうやら「スダジイ」から落ちてきた木の枝の一部のようです。ゴツゴツとした形で、開いて中から何かが出てきたようにも見えます。

そうです、これも上の写真のような虫えいなのです。しかし、これについてはまだ研究が進んでいない為に出てくる虫も虫えいの名前もありません。虫はすでに中から出てきた後でした。



広辞苑によると、虫えいとは「植物体に昆虫が産卵・寄生したため異常発育をした部分。アブラムシ・ハチ類などの昆虫によって生ずる。付子・没食子はその一部。虫こぶ。ゴール。」と書かれています。

芽や茎、葉縁、葉身、葉柄蕾、花、実、根などいろいろな場所に形成され、虫えいの和名には形成されている場所が入っていることが多いようです。タブノキは葉裏、スダジイは実に形成されていました。



落ち葉の下を掘っているといろいろな虫が出てきます。ミミズ、ムカデ、いろいろな幼虫などなど……。さらには「？」なモノも出てきました。卵型食玩で有名なチョコエッグのようです。形からしても何かが入っていたようです。

正解は「土繭」、ハナムグリやカナブン、ホタルなどが蛹化の際、土のなかに作る繭の事です。

写真の土繭は島でたくさん見られるリュウキュウツヤハナムグリのもので、中には羽化した時の茶色い皮がちょっと見えます。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は2月13日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成17年第2回）

平成17年2月13日（日） 13時30分～15時

参加者・永井、永井、沖山、菊池昭、大沢、杉浦、菊池（昭）、V.C. 菊池 6名

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			木本		
1	アオノクマタケラン	熟した実	1	アオキ	熟した実
2	アキノノゲシ	花	2	アカメガシワ	落葉、冬芽
3	アシタバ	花、狂い咲き？	3	イヌビワ	実、落葉
4	イソギク	花と実	4	エノキ	落葉、冬芽
5	イワニガナ	花	5	オオシマザクラ	落葉、冬芽やや膨らむ
6	ウスベニニガナ	花	6	オオムラサキシキブ	落葉、冬芽
7	ウラシマソウ	蕾	7	カジイチゴ	花、咲き始め
8	オオアレチノギク	花	8	サクノキ	落葉、冬芽
9	オオシマカンスゲ	花、盛り	9	シチトウタラノキ	落葉、冬芽
10	オニタビラコ	花	11	シマクサギ	落葉、冬芽
11	カタバミ	花	12	センダン	落葉、冬芽
12	キランソウ	花、咲き始め	13	タイムインタチバナ	蕾と実
13	コセンダングサ	花	14	ハゼノキ	落葉、冬芽
14	シチトウスミレ	花	15	ヒサカキ	蕾
15	シマテンナンショウ	花	16	ホルトノキ	実
16	シロノセンダングサ	花	17	マンリョウ	熟した実
17	シロバナマンテマ	花、咲き始め	18	モチノキ	実
18	スズメノカタビラ	花	19	ヤツデ	若い実
19	セイヨウタンポポ	花	20	ヤブツバキ	花
20	ツルソバ	花	今回は50種の植物を観察しました。 シロバナマンテマやキランソウも咲き始め、春が近いことを感じさせますが、落葉樹の冬芽はまだ固い感じがします。 そんな中でもオオシマザクラは遠くから見ても枝先がごつごつした感じになって、芽が膨らんできたことが判ります。 シダ植物のイノモトソウは植物公園では初めての記録です。		
21	ツワブキ	花と実			
22	ハキダメギク	花			
23	ハチジョウアザミ	花と実			
24	ハナイバナ	花			
25	フウトウカズラ	熟した実			
26	ベニバナボロギク	花			
27	ムラサキカタバミ	花			
シダ植物					
1	ホシダ				
2	イシカグマ				
3	イノモトソウ	植物公園内初記録			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、昆虫の「サツマゴキブリ」にスポットを当ててみたいと思います。



サツマゴキブリ

Opisthoplatia orientalis

マダラゴキブリ科。本来は、四国足摺岬、九州南部、南西諸島に棲むゴキブリですが八丈島には観葉植物と共に渡ってきたと思われます。

翅が退化していることや卵胎生であることなど、家の中で見えるゴキブリとはちょっと違います。（家の中にはあまり入ってきません）

黒い体に頭の白い縁取り、後の赤い縁取りが少しかわいいです。

ビジターセンターにはペーパクラフトがありますよ。

2005 3

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
 この色の日は 特別行事があります		1	2	3	● 4	啓蟄 5 ガイドウォーク
		07:38 01:37 20:32 14:06	07:58 02:04 21:35 14:50	08:18 02:29 23:34 15:48	08:40 02:49 17:18	09:06 19:10
6	7	8	9	● 10	11	12 ガイドウォーク
04:05 09:20 12:18 20:35	04:28 09:51 14:21 21:33	04:53 10:20 15:29 22:20	05:18 10:50 16:23 23:00	05:42 11:22 17:11 23:36	06:05 11:53 17:56	06:25 00:08 18:39 12:25
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14	15	16	17	☾ 18	19 ガイドウォーク
06:44 00:37 19:21 12:58	07:01 01:02 20:03 13:32	07:19 01:24 20:48 14:08	07:35 01:42 21:48 14:49	07:50 01:53 15:41	07:57 17:01	07:11 18:52
春分 20 ガイドウォーク	21 ガイドウォーク	22	23	24	25	○ 26 ガイドウォーク 八文学講座 「春の植物観察会」
04:26 20:16	04:21 10:05 14:16 21:08	04:30 10:12 15:11 21:47	04:43 10:27 15:53 22:20	04:59 10:46 16:31 22:50	05:16 11:09 17:09 23:20	05:34 11:34 17:46 23:49
27 ガイドウォーク 特別行事 「植物公園でお花見」	28	29	30	31		
05:53 12:02 18:25	06:13 00:18 19:05 12:32	06:33 00:46 19:49 13:05	06:53 01:14 20:40 13:42	07:14 01:41 21:52 14:27		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
3/13（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八文学講座 「春の植物観察会」

毎月行っている八文学講座。今月は、ホテル水路にて咲き出した春の植物観察会です。
3/26（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 鴨川ホテル水路 集合・解散 参加費：100円 定員：15名

春の特別行事 「植物公園でお花見」

オオシマザクラの下でクッキーとお茶でお花見をしましょう！サクラは咲くかな？
3/27（13:30～ 約1時間半）
だれでも 植物公園（日本の森）集合・解散 参加費：200円 定員：20名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2005.3.1 第46号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

子供はどうして？なんで？を解決してたくさんのことを身につけます。大人になると疑問を持つことが少なくなってしまうような気がします。もっといろいろなことに疑問を感じて、いろいろなことを吸収したいですね。もっと「？」しましょう！（高）